



※詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

・ふるさとチョイスホームページ <https://www.furusato-tax.jp/gcf/922>

※注) 本寄付は「企業版ふるさと納税」ではございませんので、個人の方からの寄付が対象となります。

CSR活動として、職場内のチラシ設置や周知にご協力いただける企業様がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせください。

**【問い合わせ先】**

子育て応援課家庭支援係

TEL : 5472-6385

FAX : 5742-6387

---

## 2. 「環境保全活動顕彰」について

---

環境保全活動顕彰における候補者の募集をいたします。

この事業は、他の模範となる環境保全活動をおこなっている企業・団体または個人を顕彰することにより、区民の環境保全への取り組みを促進することを目的とするものです。

関連する環境活動等がございましたら、ぜひご応募ください。

優れた活動は令和3年2月27日（土）にスクエア荏原で行われる「環境表彰式」で顕彰します。

※「環境表彰式」は新型コロナウイルスの影響により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

※応募等の詳細につきましては、下記の区ホームページをご覧ください。

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kankyo/kankyo-kankyo/kankyo-kankyo-event/hpg000012277.html>

**【問い合わせ先】**

環境課環境推進係

TEL : 5742-6755

FAX : 5742-6853

---

## 3. 【ご招待】品川歴史館特別展

「広がる品川臨海部－新地開発から八潮地域の誕生まで」

---

品川歴史館では、下記の期間で特別展「広がる品川臨海部―新地開発から八潮地域の誕生まで」を開催しています。

品川区の旧東海道から東側の地域は、多くが埋め立て地です。現在では、八潮地域などの住宅地域を含めた沿岸部の土地が、埋め立て地であることがわからないほど暮らしに馴染んでいます。

本展では、江戸時代から現代に至る、埋め立てによる土地の変遷を中心に、品川区域臨海部の歴史を紹介します。

通常、品川歴史館では観覧料 300 円（一般）をいただいておりますが、この度、しながわCSR推進協議会の会員企業の皆様へのご招待券（数量限定）をご用意しております。

ご希望の方は、お手数ではございますが、本メールに返信する形にて、枚数をご連絡ください。送付させていただきます。

この機会に是非お越しいただき、品川区に愛着を抱いていただければ幸いです。

#### ■日程

10月4日（日）～12月6日（日）

※休館日：月曜日（11月23日を除く）、11月24日（火）

#### ■会場

品川歴史館（品川区大井 6-11-1）

※特別展の詳細は、以下 URL をご覧ください。

<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/jigyo/06/historyhp/moyoshi/moyoshi.html>

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、開館日等に変更が生じる可能性があります。

#### 【問い合わせ先】

品川区立品川歴史館

TEL：3777-4060

FAX：3778-2615

---

#### 4. 第14回協働の森フォーラムについて

---

区は、平成30年9月に、明治維新150年を契機として、歴史的に強いゆかりがある高知県と「特別区全国連携プロジェクト」の一環として連携・交流に関する協定を締結し、行政の枠を超えた交流・連携を進め、相互の繁栄と発展をめざしています。

今後、高知県からの事業紹介などについて、随時配信していきますので、ぜひご覧ください。

高知県が主催する協働の森フォーラムについてご案内します。  
参加料無料となりますので、ご興味のある方はご参加ください。

■日程

10月16日（金） 13時～17時（開場12時）

■会場

高知県民文化ホール グリーンホール・第11多目的室  
（高知県高知市本町4-3-30）

■基調講演

講師：岸 博幸 氏（慶應義塾大学大学院 教授）

テーマ：コロナ後に地方が目指すべき持続的可能性の方向性～SDGsと協働の森～

※詳しくは別添チラシをご覧ください。



最後までお読みいただきありがとうございました。  
皆様の企業活動の参考になりましたでしょうか？

会員が実施されている社会貢献活動について、広く周知をさせていただきたいと思っておりますので、皆様からの情報提供も是非お待ちしております！

あわせて、本メールマガジンについてのご意見・ご感想も、よろしくお願いたします！



■以下のアドレスにて、バックナンバーや企業の社会貢献活動の一例を紹介中♪♪

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000017000/hpg000016993.htm>

■本協議会のPR動画（私たちの わ！しながわ ～しながわCSR推進協議会～）は以下のアドレスより、是非ご覧ください。

<【20分版】>

<https://www.youtube.com/watch?v=Empvanq8sqY>

しながわCSR推進協議会の活動内容、【株式会社明電舎】・【東京サラヤ株式会社】・

【寺田倉庫株式会社】のインタビュー、各会員企業のキャッチコピー等を収録しています。

<【ダイジェスト版（2分動画）】>

<https://www.youtube.com/watch?v=RM0k2flbggY>

■各会員企業のご担当者様のメールアドレスの新規登録・変更・配信停止などは、  
以下の協議会事務局（品川区総務課自治体連携担当）までご連絡をお願いいたします。

=====

【発行】しながわCSR推進協議会 事務局

品川区総務部総務課自治体連携担当

〒140-8715 品川区広町 2-1-36

TEL 03-5742-6625 s-somu.shinagawa-csr@city.shinagawa.tokyo.jp

人が森を助ける。  
森が人を助ける。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



## 第14回協働の森フォーラム

申込  
不要

参加  
無料



森を守ると  
持続可能な  
世界が見える。  
森とSDGs、  
知っちよこう。

2020 10.16 金

13:00~17:00  
(開場12:00)

高知県民文化ホール  
(グリーンホール・第11多目的室)

### 基調講演

SDGsと協働の森  
持続的可能性の方向性  
コロナ後に地方が目指すべき



講師 岸博幸氏  
慶應義塾大学大学院 教授

### プログラム

12:00	開場
13:00	開会挨拶 感謝状進呈
13:20	基調講演
15:00	パネル ディスカッション
17:00	閉会

### 展示企画(第11多目的室)

高知の森から生まれた  
コレクション展

休憩コーナーで  
ゆずジュースプレゼント

協力 高知県木製品工業連合協同組合

### アンケート回答者プレゼント

ひのき入浴剤

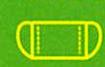
※写真はイメージです  
※内容は予告なく  
変更される場合があります



手の消毒



マスク着用



キープ  
ディスタンス



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席数の制限・フォーラムの内容変更・中止をする場合があります。

主催 高知県

お問い合わせ

高知県 林業振興・環境部 林業環境政策課

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1-7-52 TEL 088-821-4586 FAX 088-821-4576

高知 協働の森

検索



## ☀ 協働の森づくり事業とは……

高知県は、県土の84%が森林に覆われた、日本一の森林県。森林が本来持っているさまざまな“力”を守るため、平成17年度にこの事業をスタートしました。環境先進企業×地域×高知県で森林の再生に取り組んでいます。

## ☀ SDGs(持続可能な開発目標)とは……

持続可能な社会づくりに向けて国連サミットで策定され、現在、世界規模で取り組まれている国際目標です。



とSDGs、知っちょこころ。  
を守ると持続可能な世界が見える。

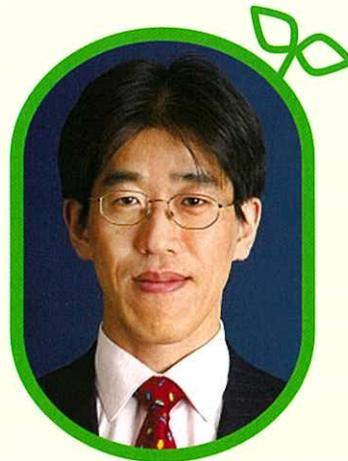
### 基調講演

## コロナ後に地方が目指すべき 持続的可能性の方向性 ～SDGsと協働の森～

慶應義塾大学大学院 教授

### 講師 岸博幸氏

1986年、一橋大学経済学部卒業、通商産業省入省。2001年第1次小泉内閣時、経済財政政策担当大臣補佐官に就任。その後、大臣・竹中平蔵の政務担当秘書官として情報通信政策や郵政民営化などに携わる。06年内閣総辞職時、経済産業省退官。08年慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授に就任。



### パネルディスカッション

## 「協働の森」がもたらす地域と 世界を持続させる“ちから” ～SDGs達成に向けた企業と市民の役割とは～



コーディネーター

環境省四国環境  
パートナーシップオフィス  
所長 常川真由美氏

大学を卒業後、青年海外協力隊に参加。タイで植林普及に関わる。帰国後、建設コンサルタント、経営コンサルタント、会社勤務、起業経験を経て、現職。特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク理事を務める。Think globally, act locally and change personally!(地球規模で考え、地域で活動し、自ら変わっていく)をモットーに四国を中心に活動中。



林野庁  
林政部 木材利用課長  
長野麻子氏

1994年3月、東京大学フランス文学科卒業。食べることが好きという理由で同年4月農林水産省に入省。フランス留学、バイオマス・ニッポン総合戦略検討チーム企画官、電通出向等を経て、2018年7月より現職。日本雨女雨男協会会長、NPOものづくり生命文明機構常任幹事。

一般社団法人  
四国クリエイト協会  
理事長 工藤建夫氏

当会は「四国の人々の生活をより豊かに、幸せ多いものにしていく」という理念のもと国土保全、水環境問題、CO<sub>2</sub>削減などの環境保全活動に取り組んでいます。協働の森づくり事業では、平成22年11月より「榑原交流の森」として、高知県、榑原町とパートナーズ協定を結び、平成28年から榑原町森林組合も加え4者間で、パートナーズ協定を更新。高知県、榑原町、森林組合、川井地区の皆様と力をあわせ、環境貢献活動を実践していきたいと考えています。



協定10周年記念企業

榑原町  
榑原町長 吉田尚人氏

榑原町は、総面積の約9割を森林が占めており、豊かな森林資源を有しています。また、自然エネルギーを利用した町づくりに取り組んでおり、平成21年には環境モデル都市に認定されました。現在、森林の整備や木材資源の循環利用等、森づくりに一層力を注いでおり、森林を主軸とした持続可能な町づくりを目指しています。なお、森づくり・町づくりは、(株)建設マネジメント四国、(一社)四国クリエイト協会、日本道路(株)、(一社)more trees及び矢崎総業(株)の5者と各々パートナーズ協定を結び、共に取り組んでいます。



協定10周年記念企業

### アクセス



航空機 高知龍馬空港から車で約25分

### 鉄道・路面電車

JR高知駅から路面電車に乗換、はりまや橋電停で下車、朝倉・いの方面行きに乗換、県庁前電停で下車約3分